

### 5-1. 自然的状況

#### 5-1-1. 気象、大気質、騒音、振動その他の大気に係る環境の状況

##### (1) 気象の状況

調査区域は、日本の気候区分では東日本型（中央高原型）に属しており、場所による差が大きいものの全般的には周囲を山地に囲まれているため、内陸的な傾向の強いものとなっています。このため、調査区域は、太平洋沿岸や日本海沿岸に比べて降水量が少なく、年（極値）較差が大きいといった特徴を有しています。

山梨県の調査区域には、図 5-1-1 に示すとおり、大泉地域気象観測所があります。大泉地域気象観測所における過去 10 年間（平成 21 年～平成 30 年）の気象の概況を、表 5-1-1 に示します。年平均気温の平均値は 11.5℃、年降水量の平均値は 1,179.9mm となっています。

平成 30 年の気象の状況を表 5-1-2 に示します。年平均気温は 12.2℃、年降水量は 1,263.0mm となっています。年平均風速は 2.0m/s で、1 月に最も強く、9 月に最も弱くなっています。風向は年間を通じて南南東の風が多い傾向がみられますが、1 月から 3 月、10 月から 12 月は北西または北寄りの風が卓越しています。

長野県の調査区域には、図 5-1-1 に示すとおり、野辺山地域気象観測所があります。野辺山地域気象観測所における過去 10 年間（平成 21 年～平成 30 年）の気象の概況を、表 5-1-1 に示します。年平均気温の平均値は 7.4℃、年降水量の平均値は 1,464.7mm となっています。

平成 30 年の気象の状況を表 5-1-2 に示します。年平均気温は 8.1℃、年降水量は 1,549.0mm となっています。年平均風速は 2.7m/s で、4 月に最も強く、6、7 月に最も弱くなっています。風向は年間を通じて南西の風が卓越する傾向がみられます。

表 5-1-1 過去 10 年間（平成 21 年～平成 30 年）の気象概況

区間	観測所	年次	気温 (°C)			降水量 (mm)		最多風向	平均風速 (m/s)	最大風速 (m/s)
			平均	最高	最低	年合計	1 時間最大			
山梨県	大泉地域 気象観測所	平成 21 年	12.2]	32.4	-8.9]	1,082.0	20.0	北北東)	1.6]	11.1]
		平成 22 年	11.6	33.5	-9.2	1,446.5	43.5	北)	2.0	13.4
		平成 23 年	11.1	33.7	-10.8	1,409.0	22.0	北)	2.2	11.9
		平成 24 年	10.9	33.3	-12.8	1,181.5	25.5	北)	2.2	12.7
		平成 25 年	11.6	36.5	-11.2	1,009.5	26.5	北)	2.3	13.4
		平成 26 年	11.0	33.4	-11.3	1,115.0	22.0	北)	2.1	11.6
		平成 27 年	11.8	34.6	-10.3	1,193.5	32.5	北)	2.0	11.2
		平成 28 年	12.1	33.6	-11.5	1,093.5	12.5	北)	2.0	12.3
		平成 29 年	11.2	33.8	-10.2	1,005.5	35.5	北)	2.2	13.4
		平成 30 年	12.2	35.4	-11.1	1,263.0	27.0	北)	2.0	12.7
		平均	11.5	34.0	-10.9	1,179.9	26.7	北)	2.1	12.5
長野県	野辺山地域 気象観測所	平成 21 年	7.3	28.0	-20.5	1,524.5	26.5	南西)	1.9	10.5
		平成 22 年	7.7	29.1	-20.6	1,649.5	21.5	南西)	2.0]	12.0]
		平成 23 年	7.0	29.3	-20.5	1,603.0	30.5	南西)	2.5	11.5
		平成 24 年	6.7	29.2	-26.0	1,421.5	34.5	南西)	2.7	16.3
		平成 25 年	7.2	30.7	-24.6	1,314.5	39.5	南西)	2.8	15.6
		平成 26 年	6.6	29.1	-25.3	1414.0]	21.5]	南西)	2.6	14.6
		平成 27 年	7.7	29.6	-24.4	1,389.5	52.5	南西)	2.6	14.9
		平成 28 年	8.1	29.6	-25.1	1,541.0	30.5	南西)	2.7	14.2
		平成 29 年	7.1	28.9	-21.0	1,189.5	33.0	南西)	2.7	15.0
		平成 30 年	8.1	30.7	-22.8	1,549.0	32.0	南西)	2.7	17.9]
		平均	7.4	29.4	-23.1	1,464.7	33.4	南西)	2.6	14.1

注 1) 値 ) : 準正常値 (品質に軽微な問題があるか、又は統計値を求める対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠けている場合。) を示します。

注 2) 値 ] : 資料不足値 (統計値を求める対象となる資料が許容する資料数を満たさない場合。) を示します。

出典 : 「気象統計情報」 (気象庁ホームページ)

表 5-1-2 月別の気象概況（平成 30 年）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間	
大泉地域気象観測所	気温 (℃)	平均	-0.7	-0.3	6.4	12.2	15.5	19.2	24.8	24.2	18.8	14.1	9.0	3.6	12.2
		最高	11.5	10.8	23.0	27.1	28.2	31.0	35.4	34.7	28.9	28.2	21.0	17.0	35.4
		最低	-11.1	-10.7	-5.3	-1.0	2.7	9.8	17.6	11.4	8.0	3.0	-2.0	-8.6	-11.1
	降水量 (mm)	月合計	46.0	15.5	175.5	115.0	122.0	90.0	142.0	90.5	388.5	36.0	16.0	26.0	1,263.0
		1時間 最大	2.5	2.5	9.0	7.5	10.0	10.0	11.0	20.5	27.0	12.0	2.5	6.0	27.0
	平均風速(m/s)	3.2 )	3.1 )	2.2 )	2.3	1.6	1.3	1.3	1.5	1.1	1.8	1.6	2.8	2.0	
	最多風向	北西)	北西)	北北東)	南南東)	南南東	南南東	南南東	南南東	南南東	北	北	北西	北	
野辺山地域気象観測所	気温 (℃)	平均	-5.2	-5.4	2.5	8.2	12.0	15.2	20.6	20.3	15.4	10.0	4.9	-0.8	8.1
		最高	9.6	6.1	19.7	23.5	25.3	26.0	29.7	30.7	25.1	23.8	16.0	14.7	30.7
		最低	-21.7	-22.8	-9.9	-7.3	-2.8	4.0	12.2	4.2	2.4	-3.7	-7.1	-16.2	-22.8
	降水量 (mm)	月合計	53.5	21.5	180.0	145.0	157.0	113.5	242.0	96.0	416.5	69.5	17.5	37.0	1,549.0
		1時間 最大	4.0	3.0	10.0	14.5	12.0	12.5	19.0	10.5	32.0	21.5	3.5	8.5	32.0
	平均風速(m/s)	3.1 )	3.2 )	3.2 )	3.6	2.7	2.2	2.2	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	3.1	2.7
	最多風向	南西)	南西)	南西)	南西	南西	南西)	南西	南西	南西	南西	南西	南西	南西)	

注 1) 値 ] : 準正常値（品質に軽微な問題があるか、又は統計値を求める対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠けている場合。）を示します。

注 2) 値 ] : 資料不足値（統計値を求める対象となる資料が許容する資料数を満たさない場合。）を示します。

出典：「気象統計情報」（気象庁ホームページ）

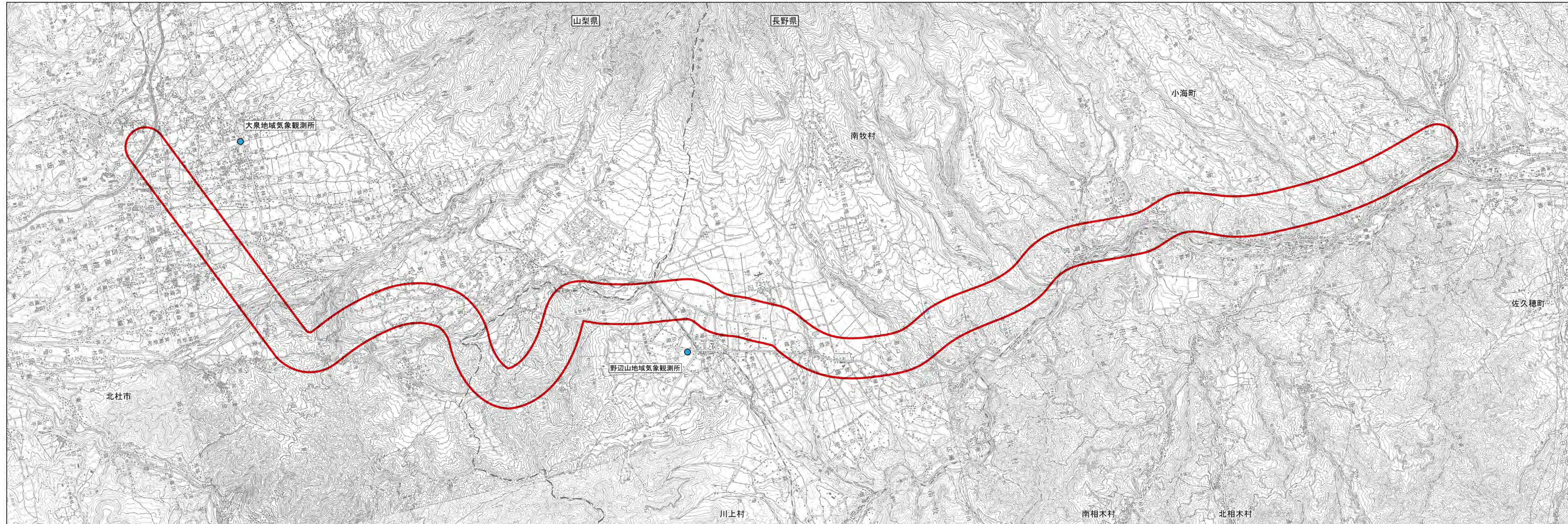
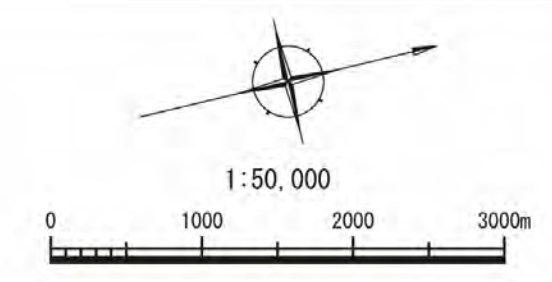


図 5-1-1 気象観測所位置図

凡 例

- 事業実施区域
- 県境
- 市町村界
- 気象観測所

山梨県出典：「山梨県気象年報」（平成 30 年、甲府地方気象台）  
 長野県出典：「信州くらしのマップ」（長野県ホームページ）



## (2) 大気質の状況

山梨県においては、県下の大気汚染状況を把握するために、大気汚染常時監視測定局（以下「常監局」という。）を設置し、大気質の常時監視が行われています。平成 29 年度は一般環境大気測定局（以下「一般局」という。）10 局、自動車排出ガス測定局（以下「自排局」という。）2 局の計 12 局において大気質の測定が行われています。なお、調査区域には測定局は配置されていません。参考に調査区域に最も近い常監局として、一般局の韮崎測定局の測定位置を図 5-1-2 に、測定項目を表 5-1-3 に示します。なお、韮崎観測所においては二酸化いおう（SO<sub>2</sub>）及び微小粒子状物質（PM<sub>2.5</sub>）の測定は行われていないため、測定を実施している甲府富士見観測所についても測定位置を図 5-1-2 に、測定項目を表 5-1-3 に示します。

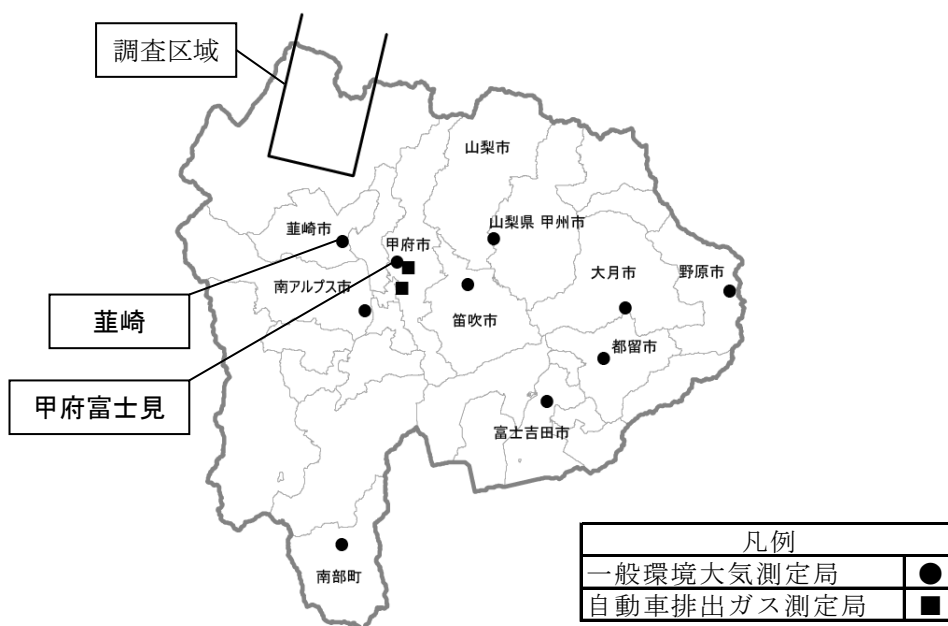
長野県では、環境基準等の達成状況を監視するために、平成 29 年度は一般局 16 局及び自排局 7 局の計 23 局において、大気質の測定が行われています。なお、調査区域には、測定局は配置されていません。参考に調査区域に最も近い常監局として、一般局の佐久測定局の測定位置を図 5-1-3 に、測定項目を表 5-1-3 に示します。

表 5-1-3 測定地点及び測定項目

区間	測定局区分	測定局名	所在地	測定項目				
				NO <sub>2</sub>	SPM	SO <sub>2</sub>	Ox	PM <sub>2.5</sub>
山梨県	一般局	韮崎	韮崎市本町 4-2-4（北巨摩合同庁舎）	○	○	-	○	-
		甲府富士見	甲府市富士見 1-7-31（衛生環境研究所）	○	○	○	○	○
長野県	一般局	佐久	佐久市跡部 65-1	○	○	○	○	○

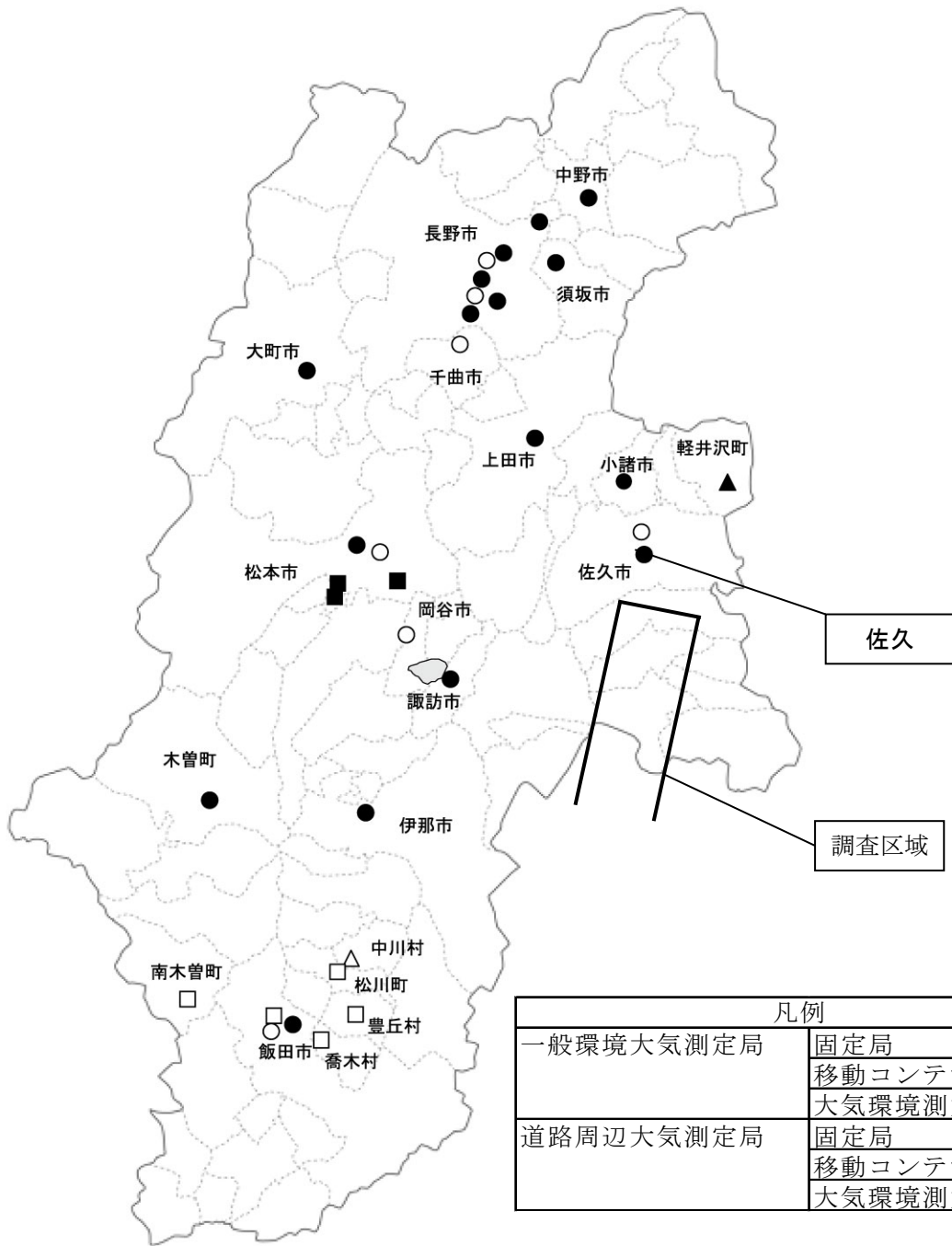
注 1) 測定項目の略称は次のとおりです。

NO<sub>2</sub>：二酸化窒素、SPM：浮遊粒子状物質、SO<sub>2</sub>：二酸化いおう、Ox：光化学オキシダント、PM<sub>2.5</sub>：微小粒子状物質  
 山梨県出典：「平成 29 年度大気汚染状況の常時監視結果について」（平成 30 年 8 月公表、山梨県）  
 長野県出典：「平成 29 年度大気汚染等測定結果」（平成 31 年 3 月、長野県環境部水大気環境課）



出典：「平成 29 年度大気汚染状況の常時監視結果について」（平成 30 年 8 月公表、山梨県）

図 5-1-2 大気質測定位置図（山梨県）



注1) 一般環境大気測定固定局のうち4局は長野市が設置しています。

注2) 道路周辺大気測定固定局のうち2局は長野市が設置しています。

出典：「平成29年度大気汚染等測定結果」（平成31年3月、長野県環境部水大気環境課）

図 5-1-3 大気質測定位置図（長野県）

### 1) 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

山梨県の韮崎測定局における二酸化窒素濃度を、表 5-1-4 に示します。平成 25 年度～平成 29 年度の二酸化窒素濃度をみると、日平均値の年間 98%値は 0.019ppm～0.026ppm であり、全ての年度で環境基準を達成しています。

長野県の佐久測定局における二酸化窒素濃度を、表 5-1-4 に示します。平成 25 年度～平成 29 年度の二酸化窒素濃度をみると、日平均値の年間 98%値は 0.015ppm～0.017ppm であり、全ての年度で環境基準を達成しています。

表 5-1-4 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>) の測定結果 [単位：ppm]

区間	測定局区分	測定局名	年度	年平均値	1 時間値の最高値	日平均値の年間 98%値	環境基準	環境基準の達成状況
山梨県	一般局	韮崎	平成 25 年度	0.011	0.047	0.026	1 時間値の 1 日平均値 が 0.04ppm から 0.06ppm ま でのゾーン 内又はそれ 以下	○
			平成 26 年度	0.010	0.040	0.023		○
			平成 27 年度	0.010	0.041	0.020		○
			平成 28 年度	0.009	0.035	0.019		○
			平成 29 年度	0.009	0.041	0.021		○
長野県	一般局	佐久	平成 25 年度	0.006	0.035	0.017	○	
			平成 26 年度	0.006	0.037	0.016	○	
			平成 27 年度	0.006	0.037	0.015	○	
			平成 28 年度	0.005	0.050	0.015	○	
			平成 29 年度	0.006	0.035	0.015	○	

注 1) 環境基準の達成状況： ○：達成、×：未達成 を示します。

山梨県出典：「やまなしの環境 2018」(平成 31 年 3 月、山梨県)

長野県出典：「平成 25 年度大気汚染等測定結果」(平成 27 年 2 月、長野県環境部水大気環境課)  
「平成 26 年度大気汚染等測定結果」(平成 28 年 1 月、長野県環境部水大気環境課)  
「平成 27 年度大気汚染等測定結果」(平成 29 年 2 月、長野県環境部水大気環境課)  
「平成 28 年度大気汚染等測定結果」(平成 30 年 3 月、長野県環境部水大気環境課)  
「平成 29 年度大気汚染等測定結果」(平成 31 年 3 月、長野県環境部水大気環境課)

## 2) 浮遊粒子状物質 (SPM)

山梨県の韮崎測定局における浮遊粒子状物質濃度を、表 5-1-5 に示します。平成 25 年度～平成 29 年度の浮遊粒子状物質濃度をみると、1 時間値の最高値は 0.085mg/m<sup>3</sup>～0.143mg/m<sup>3</sup> となっています。また、日平均値の年間 2%除外値は、0.025mg/m<sup>3</sup>～0.046mg/m<sup>3</sup> であり、全ての年度で環境基準を達成しています。

長野県の佐久測定局における浮遊粒子状物質濃度を、表 5-1-5 に示します。平成 25 年度～平成 29 年度の浮遊粒子状物質濃度をみると、1 時間値の最高値は、0.077mg/m<sup>3</sup>～0.197mg/m<sup>3</sup> となっています。また、日平均値の年間 2%除外値は、0.027mg/m<sup>3</sup>～0.037mg/m<sup>3</sup> であり、全ての年度で環境基準を達成しています。

表 5-1-5 浮遊粒子状物質 (SPM) の測定結果 [単位 : mg/m<sup>3</sup>]

区間	測定局区分	測定局名	年度	年平均値	1 時間値の最高値	日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数とその割合		日平均値の年間 2%除外値	日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日が 2 日以上連続したことの有無 (有:×無:○)	環境基準	環境基準の達成状況
						(日)	(%)				長期
山梨県	一般局	韮崎	平成 25 年度	0.016	0.143	0	0	0.046	○	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、 かつ 1 時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> 以下	○
			平成 26 年度	0.015	0.085	0	0	0.038	○		○
			平成 27 年度	0.014	0.097	0	0	0.034	○		○
			平成 28 年度	0.012	0.085	0	0	0.029	○		○
			平成 29 年度	0.011	0.099	0	0	0.025	○		○
長野県	一般局	佐久	平成 25 年度	0.014	0.112	0	0	0.036	○	○	
			平成 26 年度	0.013	0.197	0	0	0.037	○	○	
			平成 27 年度	0.012	0.094	0	0	0.031	○	○	
			平成 28 年度	0.010	0.077	0	0	0.027	○	○	
			平成 29 年度	0.011	0.122	0	0	0.028	○	○	

注 1) 環境基準の達成状況： ○：達成、×：未達成 を示します。

注 2) 環境基準の達成状況の評価は、以下に示す長期的評価によるものです。

長期的評価：日平均値の年間 2%除外値を基準値 (0.10mg/m<sup>3</sup>) と比較して評価を行います。ただし、日平均値が基準値を超える日が 2 日以上連続した場合には適合していないと評価します。

山梨県出典：「やまなしの環境 2018」(平成 31 年 3 月、山梨県)

長野県出典：「平成 25 年度大気汚染等測定結果」(平成 27 年 2 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 26 年度大気汚染等測定結果」(平成 28 年 1 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 27 年度大気汚染等測定結果」(平成 29 年 2 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 28 年度大気汚染等測定結果」(平成 30 年 3 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 29 年度大気汚染等測定結果」(平成 31 年 3 月、長野県環境部水大気環境課)



### 3) 二酸化いおう (SO<sub>2</sub>)

山梨県の甲府富士見測定局における二酸化いおう濃度を、表 5-1-6 に示します。平成 25 年度～平成 29 年度の二酸化いおう濃度をみると、1 時間値の最高値は、0.007ppm～0.010ppm となっています。また、日平均値の年間 2%除外値は、0.002ppm～0.003ppm であり、全ての年度で環境基準を達成しています。

長野県の佐久測定局における二酸化いおう濃度を、表 5-1-6 に示します。平成 25 年度～平成 29 年度の二酸化いおう濃度をみると、1 時間値の最高値は、0.009ppm～0.028ppm となっています。また、日平均値の年間 2%除外値は、0.005ppm～0.009ppm であり、全ての年度で環境基準を達成しています。

表 5-1-6 二酸化いおう (SO<sub>2</sub>) の測定結果 [単位 : ppm]

区間	測定局区分	測定局名	年度	年平均値	1時間値の最高値	日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		日平均値の日平均値の年間2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無 (有:×無:○)	環境基準	環境基準の達成状況
						(日)	(%)				長期
山梨県	一般局	甲府富士見	平成 25 年度	0.001	0.010	0	0	0.003	○	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下	○
			平成 26 年度	0.002	0.007	0	0	0.003	○		○
			平成 27 年度	0.001	0.010	0	0	0.002	○		○
			平成 28 年度	0.001	0.007	0	0	0.002	○		○
			平成 29 年度	0.001	0.009	0	0	0.002	○		○
長野県	一般局	佐久	平成 25 年度	0.003	0.009	0	0	0.005	○	○	
			平成 26 年度	0.004	0.028	0	0	0.009	○	○	
			平成 27 年度	0.004	0.025	0	0	0.009	○	○	
			平成 28 年度	0.004	0.019	0	0	0.008	○	○	
			平成 29 年度	0.004	0.022	0	0	0.008	○	○	

注 1) 環境基準の達成状況： ○：達成、×：未達成 を示します。

注 2) 環境基準の達成状況の評価は、以下に示す長期的評価によるものです。

長期的評価：日平均値の年間 2%除外値を基準値 (0.04ppm) と比較して評価を行います。ただし、日平均値が基準値を超える日が 2 日以上連続した場合には適合していないと評価します。

山梨県出典：「やまなしの環境 2018」(平成 31 年 3 月、山梨県)

長野県出典：「平成 25 年度大気汚染等測定結果」(平成 27 年 2 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 26 年度大気汚染等測定結果」(平成 28 年 1 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 27 年度大気汚染等測定結果」(平成 29 年 2 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 28 年度大気汚染等測定結果」(平成 30 年 3 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 29 年度大気汚染等測定結果」(平成 31 年 3 月、長野県環境部水大気環境課)

#### 4) 光化学オキシダント (Ox)

山梨県の韮崎測定局における光化学オキシダント濃度を、表 5-1-7 に示します。平成 25 年度～平成 29 年度の光化学オキシダント濃度をみると、昼間の 1 時間値の最高値は 0.088ppm～0.098ppm となっています。また、昼間の 1 時間値が 0.06ppm を超えた日数は 43 日～65 日となっており、環境基準を達成していません。

長野県の佐久測定局における光化学オキシダント濃度を、表 5-1-7 に示します。平成 25 年度～平成 29 年度の光化学オキシダント濃度をみると、昼間の 1 時間値の最高値は 0.103～0.139ppm となっています。また、昼間の 1 時間値が 0.06ppm を超えた日数は 68 日～79 日となっており、環境基準を達成していません。

表 5-1-7 光化学オキシダント (Ox) の測定結果 [単位：ppm]

区間	測定局区分	測定局名	年度	昼間の1時間値の年平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数		昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数		昼間の1時間値の最高値	昼間の日最高1時間値の年平均値	環境基準	環境基準の達成状況
					(日)	(時間)	(日)	(時間)				
山梨県	一般局	韮崎	平成 25 年度	0.032	64	297	0	0	0.088	0.045	1時間値が 0.06ppm 以下	×
			平成 26 年度	0.033	65	412	0	0	0.098	0.048		×
			平成 27 年度	0.032	56	314	0	0	0.088	0.045		×
			平成 28 年度	0.033	43	253	0	0	0.091	0.046		×
			平成 29 年度	0.035	64	347	0	0	0.091	0.047		×
長野県	一般局	佐久	平成 25 年度	0.037	79	381	0	0	0.103	0.050		×
			平成 26 年度	0.037	71	457	1	1	0.121	0.049		×
			平成 27 年度	0.036	68	461	0	0	0.119	0.049		×
			平成 28 年度	0.037	69	389	0	0	0.105	0.049		×
			平成 29 年度	0.038	69	423	2	4	0.139	0.050		×

注 1) 環境基準の達成状況： ○：達成、×：未達成

山梨県出典：「やまなしの環境 2018」（平成 31 年 3 月、山梨県）

長野県出典：「平成 25 年度大気汚染等測定結果」（平成 27 年 2 月、長野県環境部水大気環境課）

「平成 26 年度大気汚染等測定結果」（平成 28 年 1 月、長野県環境部水大気環境課）

「平成 27 年度大気汚染等測定結果」（平成 29 年 2 月、長野県環境部水大気環境課）

「平成 28 年度大気汚染等測定結果」（平成 30 年 3 月、長野県環境部水大気環境課）

「平成 29 年度大気汚染等測定結果」（平成 31 年 3 月、長野県環境部水大気環境課）

### 5) 微小粒子状物質 (PM2.5)

山梨県の甲府富士見測定局における微小粒子状物質濃度を、表 5-1-8 に示します。平成 25 年度～平成 29 年度の微小粒子状物質濃度をみると、年平均値は、 $11.0 \mu\text{g}/\text{m}^3 \sim 13.0 \mu\text{g}/\text{m}^3$  となっています。また、日平均値の年間 98%値は、 $22.8 \mu\text{g}/\text{m}^3 \sim 35.0 \mu\text{g}/\text{m}^3$  であり、全ての年度で環境基準を達成しています。

長野県の佐久測定局における微小粒子状物質濃度を、表 5-1-8 に示します。平成 25 年度～平成 29 年度の微小粒子状物質濃度をみると、年平均値は、 $9.2 \mu\text{g}/\text{m}^3 \sim 10.8 \mu\text{g}/\text{m}^3$  となっています。また、日平均値の年間 98%値は、 $24.3 \mu\text{g}/\text{m}^3 \sim 30.3 \mu\text{g}/\text{m}^3$  であり、全ての年度で環境基準を達成しています。

表 5-1-8 微小粒子状物質 (PM2.5) の測定結果 [単位:  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ]

区間	測定局区分	測定局名	年度	年平均値	1時間値の最高値	日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数とその割合		日平均値の年間 98%値	日平均値の年間 98%値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数	環境基準	環境基準の達成状況	
						(日)	(%)				長期	短期
						(日)	(%)					
山梨県	一般局	甲府富士見	平成 25 年度	13.0	57	6	1.7	32.2	-	1年平均値が $15 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ 1日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下	○	○
			平成 26 年度	12.5	66	7	1.9	35.0	-		○	○
			平成 27 年度	12.6	57	2	0.5	30.0	-		○	○
			平成 28 年度	11.3	102	3	0.8	29.4	-		○	○
			平成 29 年度	11.0	56	0	0.0	22.8	-		○	○
長野県	一般局	佐久	平成 25 年度	10.8	97	0	0.0	28.1	0	○	○	
			平成 26 年度	10.6	187	4	1.1	30.3	0	○	○	
			平成 27 年度	10.5	88	0	0.0	27.4	0	○	○	
			平成 28 年度	9.6	125	1	0.3	25.8	0	○	○	
			平成 29 年度	9.2	122	0	0.0	24.3	0	○	○	

注 1) 環境基準の達成状況： ○：達成、×：未達成

注 2) 環境基準の達成状況の評価は、以下に示す長期的評価によるものです。

長期基準：年平均値を基準値 ( $15 \mu\text{g}/\text{m}^3$ ) と比較して評価を行います。

短期基準：日平均値の年間 98%値を基準値 ( $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ ) と比較して評価を行います。

山梨県出典：「やまなしの環境 2018」(平成 31 年 3 月、山梨県)

長野県出典：「平成 25 年度大気汚染等測定結果」(平成 27 年 2 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 26 年度大気汚染等測定結果」(平成 28 年 1 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 27 年度大気汚染等測定結果」(平成 29 年 2 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 28 年度大気汚染等測定結果」(平成 30 年 3 月、長野県環境部水大気環境課)

「平成 29 年度大気汚染等測定結果」(平成 31 年 3 月、長野県環境部水大気環境課)

### (3) 騒音の状況

山梨県では平成 13 年度より自動車騒音の常時監視及び騒音に係る環境基準の達成状況の評価(面的評価)を実施しています。「やまなしの環境 2018」(平成 31 年 3 月、山梨県)によると、平成 29 年度の環境基準の達成状況は、全体の 94.7%が昼夜ともに環境基準を達成しています。山梨県の調査区域では、平成 22 年度に一般国道 141 号(北杜市須玉町大豆生田～高根町清里)、平成 24 年度に県道長坂高根線(北杜市長坂町長坂上条～北杜市高根町箕輪)、平成 27 年度に県道長沢小淵沢線(北杜市高根町長澤～北杜市小淵沢町上笹尾)、平成 28 年度に県道北杜八ヶ岳公園線(北杜市大泉町西井出～北杜市高根町清里)において騒音測定及び評価を実施しています。また、平成 26 年度より県道茅野北杜葦崎線(北杜市長坂町長坂上条～北杜市須玉町境之澤)において騒音評価を実施しています。騒音の測定結果を表 5-1-9 に、平成 29 年度の騒音評価結果を表 5-1-10 に、騒音測定地点及び評価対象区間の位置を図 5-1-4 に示します。この結果、調査区域における環境基準の達成状況は、一般国道 141 号で 99.4% (176/177 戸)、県道茅野北杜葦崎線で 100% (231/231 戸)、県道北杜八ヶ岳公園線で 100% (345/345 戸)、県道長坂高根線で 100% (573/573 戸)、県道長沢小淵沢線で 100% (366/366 戸) となっています。

長野県では、「平成 30 年版長野県環境白書」(平成 31 年 3 月、長野県環境部環境政策課)によると、山梨県と同様、面的評価を実施し、環境基準の達成状況の評価をしています。平成 29 年度の環境基準の達成状況は、昼夜とも環境基準以下であった割合が全県の 95.1%となっています。長野県の調査区域では、環境基準の設定地域がないため評価対象区間はありますが、平成 24 年度から平成 27 年度に一般国道 141 号(小海町豊里 798 付近)において騒音測定を実施しています。騒音の測定結果は表 5-1-9 に示すとおりであり、昼間は 71～72dB、夜間は 68～69dB となっています。

※面的評価とは、騒音に係る環境基準の達成状況を、道路に面する地域について、一定地域内の住居等のうち騒音レベルが基準を超過する戸数及び超過する割合により評価することです。

表 5-1-9 騒音の測定結果

測定 年次	測定地点	対象道路			環境基準 類型	騒音	
		路線名	車線数	種別		昼間 (6時～22時)	夜間 (22時～6時)
H22	北杜市高根町箕輪	一般国道 141 号	2	一般国道	(未指定)	69dB	65dB
H24	北杜市長坂町長坂上条 (1)	長坂高根線	2	都道府県道	B 類型	64dB	56dB
H24	北杜市長坂町長坂上条 (2)	長坂高根線	2	都道府県道	B 類型	68dB	60dB
H24	北杜市長坂町大八田	長坂高根線	2	都道府県道	B 類型	68dB	60dB
H24	北杜市高根町村山北割	長坂高根線	2	都道府県道	B 類型	66dB	58dB
H27	北杜市長坂町大井ヶ森	長沢小淵沢線	2	都道府県道	B 類型	64dB	56dB
H27	北杜市大泉町谷戸	長沢小淵沢線	2	都道府県道	B 類型	67dB	56dB
H27	北杜市高根町村山西割	長沢小淵沢線	2	都道府県道	B 類型	64dB	53dB
H28	北杜市大泉町西井出(1)	北杜八ヶ岳公園線	2	都道府県道	B 類型	67dB	57dB
H28	北杜市大泉町西井出(2)	北杜八ヶ岳公園線	2	都道府県道	B 類型	67dB	55dB
H28	北杜市大泉町西井出(3)	北杜八ヶ岳公園線	2	都道府県道	B 類型	63dB	54dB
H28	北杜市高根町清里	北杜八ヶ岳公園線	2	都道府県道	B 類型	62dB	54dB
H24	小海町豊里 798 付近	一般国道 141 号	2	一般国道	(未指定)	71dB	68dB
H25	小海町豊里 798 付近	一般国道 141 号	2	一般国道	(未指定)	72dB	69dB
H26	小海町豊里 798 付近	一般国道 141 号	2	一般国道	(未指定)	72dB	68dB
H27	小海町豊里 798 付近	一般国道 141 号	2	一般国道	(未指定)	71dB	69dB

山梨県出典：「やまなしの環境 2018」（平成 31 年 3 月、山梨県）

「環境 GIS」（国立環境研究所ホームページ）

長野県出典：「平成 24 年度大気汚染等測定結果」（平成 26 年 2 月、長野県環境部水大気環境課）

「平成 25 年度大気汚染等測定結果」（平成 27 年 2 月、長野県環境部水大気環境課）

「平成 26 年度大気汚染等測定結果」（平成 28 年 1 月、長野県環境部水大気環境課）

「平成 27 年度大気汚染等測定結果」（平成 29 年 2 月、長野県環境部水大気環境課）

表 5-1-10 騒音の評価結果（山梨県）

評価対象道路			評価区 間延長 (km)	住居等 戸数 (戸)	達成戸数・割合								
評価区間番号(センサ番号)	路線名	市町村			車 線 数	昼夜間とも 基準値以下		昼間のみ 基準値以下		夜間のみ 基準値以下		昼夜間とも 基準値超過	
						(戸)	(%)	(戸)	(%)	(戸)	(%)	(戸)	(%)
(1102・1103・1104)	一般国道 141 号	北杜市	2	20.0	177	176	99.4	1	0.6	0	0.0	0	0.0
(40720・40730)	茅野北杜葎崎線	北杜市	2	7.8	231	231	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(41010・41020)	北杜八ヶ岳公園線	北杜市	2	11.4	345	345	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(41140)	長坂高根線	北杜市	2	7.0	573	573	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
(61250・61260)	長沢小淵沢線	北杜市	2	10.8	366	366	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

出典：「やまなしの環境 2018」（平成 31 年 3 月、山梨県）

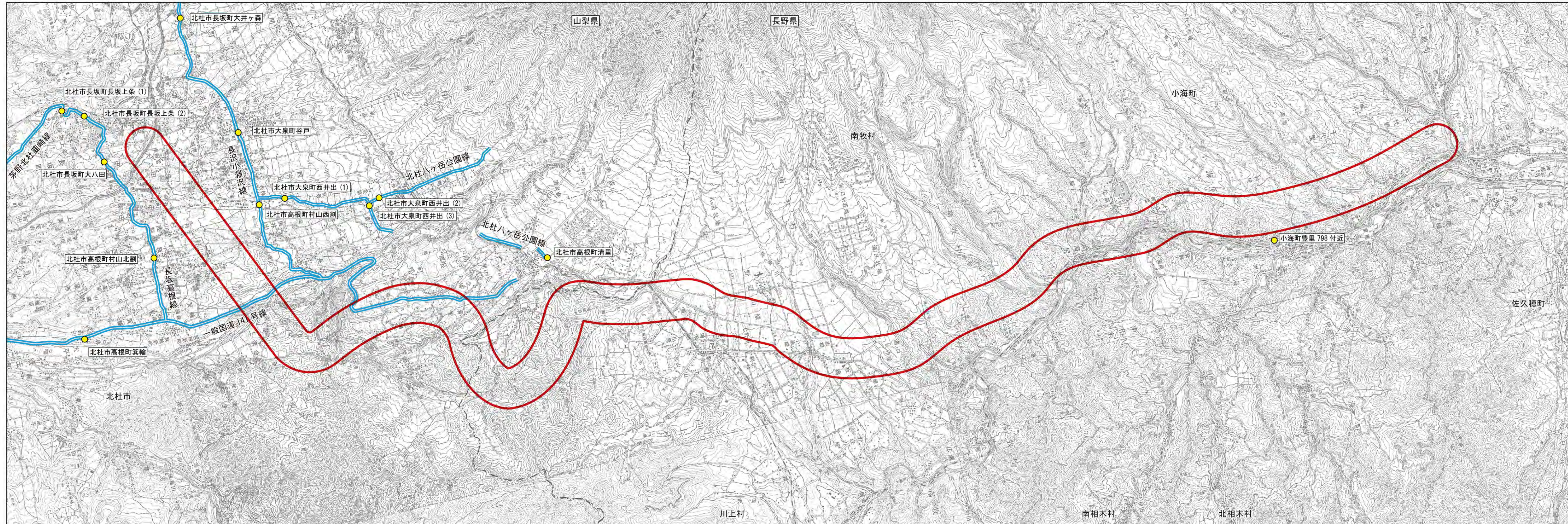
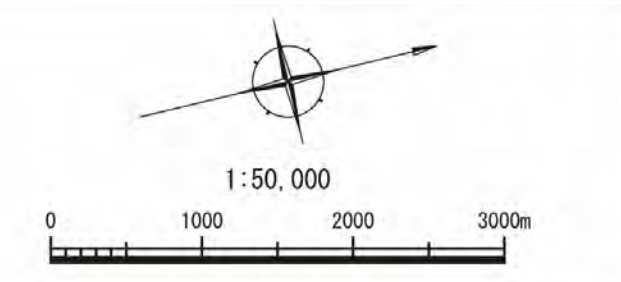


図 5-1-4 騒音測定地点及び評価区間位置図

- 凡 例
- 事業実施区域
  - 県境
  - 市町村界
  - 騒音測定地点
  - 騒音評価区間

山梨県出典：「環境 GIS」（国立環境研究所ホームページ）  
 「やまなしの環境 2018」（平成 31 年 3 月、山梨県）  
 長野県出典：「平成 27 年度大気汚染等測定結果」（平成 29 年 2 月、長野県環境部水大気環境課）



**(4) 振動の状況**

調査区域では、振動の調査は行われていません。

**(5) 低周波音の状況**

調査区域では、低周波音の調査は行われていません。